

# フロスポー<sup>ツ</sup>

# PROSPORTS KEIRIN WEEKLY MAGAZINE

# 小松島競輪 阿波おどり杯争霸戦 号外版

# 津村 洸次郎(福岡/101期)

3月高知で久しぶりのVを3連勝で達成すると、5月福井では2V目をゲット。今年の連対率はジャスト5割で、仕掛けがツボにはまつた時の自力攻撃は破壊力抜群だ。人気の有無にかかわらず一発には注意したい。



## 金子 幸央(栎木/101期)

今年は欠場が続いていたが5月から実戦に復帰。5月の3場所は予選敗退も徐々にスピードが甦り、6月豊橋は2④①着と2連対。更に同月松山G3は3①①②着と復調を猛アピール。底力があるので目が離せない。



土屋 壮登(埼玉/101期)

1年ぶりにS級にカムバック。最近の伸びには素晴らしいものがあり、A級戦とは言え4月松山～6月西武園の6場所は15勝、2着3回の成績は特筆もの。調子を上げての昇級なのでS級でも軽視できない。

# 地元地区推奨選手 俺の幽番だ!!

三ツ石 康洋

(德島/86期)



直近4カ月の連がらみは約4割がまく  
りによるもの。先行は少なくなったが、  
まだまだ自力は健在だ。今年はまだ決  
勝には乗っていないものの、初日予選  
は確定板入りが多い。地元勢がそろっ  
ている今節は上位進出のチャンス。

小川 丈太  
(徳島/111期)



予選、選抜クラスとは言え、昨年は20勝を挙げていて勝ち星が多い。今年は落車負傷で2ヶ月半欠場を余儀なくされるなど順調さを欠いているが、5月松山から復帰後の動きは悪くなく、6月別府記念では2連対。地元記念で躍動するか。

JKA Social Action  
競輪とオートレースの補助事業

競輪とオートレースの売り上げの一部は、機械工業の振興や社会福祉等に役立てられています。